

日本塑性加工学会 第12回材料加工戦略会議

「素形材産業および塑性加工技術の今後の展望と最新加工技術」

日時：2014年6月7日(土) 12:55～16:30

会場：つくば国際会議場 多目的ホール

主催：一般社団法人日本塑性加工学会

趣旨：モノづくり分野の発展は、産業界全体の活性化に大きく影響をおよぼします。塑性加工の分野においても、今後も継続して技術革新を推進して行く必要があります。塑性加工は、長い歴史を有する成形技術であり、技術の成熟に伴って、更なるアイデアによる革新と新技術の創出が必要不可欠です。そこで、素形材産業の現状と今後を概観し、材料加工戦略会議運営委員会で分野別（自動車、電機、航空、医療等）に調査・検討を進めてきました内容の報告と、今後の塑性加工のキーテクノロジーを紹介すると共に、塑性加工の今後の進むべき方向の意見交換をする場とします。

プログラム

司会：吉野 雅彦 君（東京工業大学）

- | | | | |
|-----------------|---|------------------|---------|
| 1) 12:55～13:00 | 開会の挨拶 | 材料加工戦略会議運営委員会委員長 | 小豆島 明 君 |
| 2) 13:00～13:35 | 素形材産業の現状と今後の方向性（新ものづくり研究会報告） | 経済産業省 素形材産業室 | 大胡田 稔 君 |
| 3) 13:35～14:00 | 材料加工戦略会議運営委員会の各WGの活動報告
（自動車、電機、航空、医療等） | 日本大学 | 高橋 進 君 |
| 今後の塑性加工技術のトピックス | | | |
| 4) 14:00～14:35 | 次世代三次元積層造形技術の開発動向について | （一財）素形材センター | 君島 孝尚 君 |
| 5) 14:35～15:10 | 航空機部品の大型鍛造技術 | 日本エアロフォージ(株) | 石外 伸也 君 |
| 15:10～15:20【休憩】 | | | |
| 6) 15:20～16:55 | 超高強度鋼部材のホットスタンピングの研究開発動向 | 豊橋技術科学大学 | 森 謙一郎 君 |
| 7) 16:55～16:30 | 炭素繊維強化複合樹脂成形研究委員会の活動と今後の研究動向 | 金沢大学 | 米山 猛 君 |

定員：150名

参加費：無料（ただし、聴講ご希望の方は平成26年度塑性加工春季講演会への参加登録が必要です。）